

令和5年9月15日  
株式会社エス・ビー・シー  
代表取締役 木村 充宏

## 徳島県 SDGs 債(サステナビリティボンド)への投資について

株式会社エス・ビー・シー（代表者名、以下「当社」という）は、このたび、徳島県 SDGs 債（徳島県令和5年度第1回公募公債（サステナビリティボンド・10年）、以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

サステナビリティボンドは、調達資金が環境問題の解決を目指すグリーンプロジェクト及び社会課題の解決を目指すソーシャルプロジェクトの双方に充当される債券です。

本債券の発行にあたって、徳島県は「徳島県サステナビリティボンド・フレームワーク」を策定し、国際資本市場協会（International Capital Market Association : ICMA）によるグリーンボンド原則 2021、ソーシャルボンド原則 2023、サステナビリティボンドガイドライン 2021、環境省グリーンボンドガイドライン（2022年版）、金融庁ソーシャルボンドガイドライン（2021年版）との適合性に対するオピニオンを株式会社格付投資情報センター（R&I）から取得しています。

本債券は、県有施設の省エネ化、森林や林道の整備、水害対策のための河川改修等のグリーンプロジェクトや、県立学校の施設整備、公共施設のバリアフリー化、県有施設の老朽化・防災対策等のソーシャルプロジェクトに充当される予定です。

引き続き、当社は、持続可能な社会の実現に貢献できるよう、本債券をはじめとした ESG 領域における投融資を一層推進してまいります。

以上